ふりがな	ふり がな ○○ ○○	<性別>	<生年月日>	
幼児氏名		男・女・その他	也 令和 △ 年 △ 月 △ 日生	
保護者氏名		出身幼稚園·保育所等	◎◎保育園	

記入及び提出について ===

- ① 就学支援シートの活用を希望される方は、小学校に引き継ぎたいこと等を記入し、シートを作成してください (希望されない方は作成・提出不要です)。
- ② すべての欄に記入しなくても結構です。「これだけは伝えたい」「知っておいてほしい」というポイントを記入してください。必要があれば別の資料等を添えていただいても構いません。
- ③ 現在通っている園や関係諸機関とご相談の上作成することをお勧めいたします。
- ④ アレルギーについては、就学時健康診断の際に、就学時健康診断票裏面の「お子様のアレルギー疾患に関する調査回答票」を提出していただきますので、重複を避けるため、記入しないようにしてください。
- ⑤ 入学説明会(I~2月頃に実施)の際に、必要事項を記入した本シートを封筒等に入れて就学先小学校の受付へ提出してください(他の時期・方法で提出を希望する場合は、就学先小学校へ相談してください)。
- ⑥ 提出された就学支援シートの内容は個人情報として適正に扱います。なお、入学後の指導に活かすため、小学校等は本シートをもとに、保護者及び幼稚園や保育所等と連携し、詳しく話をお聞きすることもあります。

入学前に面談を 希望する → 希望しない (どちらかに○)

★「希望する」に○をした方には、後日、学校よりご連絡いたします。 日中でご連絡可能な時間帯をご記入ください。 連絡先電話番号 続柄

●●● - ●●●● - ●●● 母

日中の連絡可能時間帯

13:00 ~ 16:00

Ⅰ 生活の様子について(お子様の好きなこと・得意なこと、苦手なこと・嫌いなことなどを具体的に記入してください)

	保護者記入欄	好きなこと・得意なことは、	
得意なこと	(例)電車の絵を描くこと・手遊び歌を歌うこと・縄跳びをすることが好き	指導上、興味・関心を高めたり、意欲をもたせたりするために重要な情報となります。また、苦手なこと・嫌いなこ	
嫌いなこと	(例)動物を触ること・高所・大きな音が苦手	とは、指導者が知っておくことで、事前に個に応じた配慮 について検討することができます。	

2 生活・行動・身体について <幼稚園・保育所等や関係諸機関と相談して記入することをお勧めします。> お子様に支援や配慮が必要なこと等がありましたら、具体的に記入してください。なお、項目以外のことで知らせ たいことはその他の欄に具体的に記入してください。

	内容	保護者記入欄(支援や配慮が必要な場面、困難さに対する効果的な手だて等)	
身の回:	着替え	(例)服の表裏の見分けがまだつかないため、服の後ろ側に目印をつけ、目印が見えるように 机に服を置いてから着るように声をかけている。 まだて	
りのこと・生活に関す	トイレ	(例)集中するとトイレに行くことを忘れてしまうので、定期的に声をかけている。 とに対して、 のような支援	こと・苦手なこ とに対して、ど のような支援 や配慮をする
	食事	(例)ナスやトマトなどは種の食感が苦手で、種の部分は食べられない。 幼稚園では、苦手な食べ物は一口食べれば良しとしてもらっている。 とができるの) こ
	片付け・ 持ち物管理	(例)片付ける場所を写真や絵で示せば、自分で片付けることができる。 かを教えてください。	
ること	その他	(例)靴の左右の見分けがまだつかないため、靴にマークをつけて、履く前にマークを合わせるよう 声をかけている。	

	内容	保護者記入欄(支援や配慮が必要な場面、困難さに対する効果的な手だて等)	
人との	言語・指示の 理解	(例)複数の指示は理解しづらいので、簡単な言葉で一つずつ順に指示をするようにしている。	
かかわりに関すること	意思の疎通・ コミュニケー ション	(例)困っているときは、うまく言葉が出ずに、伝えられないことが多いので、選択肢を示して選ばせる ことにより、自分の考えを伝えられるようにしている。	
	集団参加	(例)運動会など見慣れない大勢の人が集まる行事は苦手。集団から少し離れたところで参観する ことは落ち着いてできる。	
	その他	(例)興奮すると友達とのやり取りが一方的になることがあるので、相手の子の表情に注目させたり、 相手の子の気持ちを代弁したりすることで、落ち着いてやり取りできるようにしている。	

	保護者記入欄(支援や配慮が必要な場面、困難さに対する効果的な手だて等)			
行	□じっとしていることが難しい □大きな声を出すことがある	□周囲からの影響を受けやす	けいときがある	
動	□注意集中の持続が難しい ☑パニックになることがある	□こだわりがある		
•	□言葉や行動が乱暴になることがある	□その他()	
性	(例)日常とは異なる場面や、自分の思いとは異なる展開になるとパニックを起こすことがある。			
格	その際は、落ち着ける場所へ連れて行き、気分が落ち着いてから自分の行動を振り返り、次の機会には			
等	どう行動するとよいかを一緒に考えるようにしている。			

身体面、健康面のことで伝えたいことがあれば記入してください。

体面

筡

身

(例)強い近視のため、座席に配慮していただけるとありがたい。

(例)緊張するとまばたきが多くなるが、まばたきについては指摘せずに、緊張をほぐすための言葉かけをしている。

お子様のより良い成長のために就学後も引き継いでほしいこと、就学に向けての期待などを記入してください。

保護者

(例)学習や生活に意欲的に取り組んでほしい。

の (例)自分に自信をもってほしい。 願 (例)学級の児童や保護者など問

(例)学級の児童や保護者など周囲の人たちに、子どもの特性を理解してもらいたい。



3 幼稚園・保育所等、医療機関、療育機関等から

機関名[◎◎保育園] 記入者[☆☆ ☆☆] |機関名[多摩市発達支援室]記入者[▼▼ ▼▼]

(例)

幼稚園では、家庭と園とで同様の支援ができるように保護者と連携を密にしました。特に、○○さんの好きな話題や遊びの時は興奮して友達とのやり取りが一方的になってしまうことがあるので、「△△ちゃんも一緒に楽しんでいるかな?」「お友達はどんな気持ちかな?」と相手の様子や気持ちを意識できるように声をかけました。その結果、友達と楽しく遊ぶことができました。

(何)

年少の時から保護者との相談を継続的に行っています。特に、家庭での支援の仕方について、保護者と共に考えてきました。また、必要に応じて幼稚園にも出向き、お子様の様子について把握しました。友達とのかかわり方について、約束事を決めるとともに、言葉だけではなく文字や絵を提示して、視覚的に伝えるよう、幼稚園に助言をしました。

必要に応じて、幼稚園・保育所等や医療機関、療育機関等からこれまでの支援の情報を記述してもらいます。各機関への依頼は保護者が行ってください。